

令和6年度（学び続ける教師を応援する）しまだい学校教員研修 ※対面（集合型）

研修名	チーム学校の可能性を拓く				
資質向上に関する 指標（文科省）	教職に必要な素養 学習指導 特別な配慮や支援を必要とする子 どもへの対応	プログラム指標 （しまだい）	学校創造 子ども支援		
キャリアステージ	自立・向上期（1～10年目）	○	研修レベル	基礎（学部1・2年レベル）	
	探究・発展期（10～20年目）	○		応用（学部3・4年レベル）	○
	充実・円熟期（20年目以降）	○		発展（大学院レベル）	
開設日	令和6年8月19日（月）午後	時間数	3時間	受講定員	30名
会場	山陰教員研修センター （島根大学教育学部附属義務教育 学校前期課程に併設）	所在地	島根県松江市大輪町416-4		
授業形態	講義・演習	対象校種	全校種		
		対象教科	全教科		
実施方法	対面（集合型）	対象職種	教諭、養護教諭、 広く学校教育関係者		
担当講師	木下 公明（鳥取市立学校アドバイザー、元鳥取市教育委員会次長、 元鳥取市立北中学校校長、元島根大学教育学部 特任教授）				
研修内容	働き方改革の導入により教育システム、教職員の意識が今大きく変わりつつあります。ここでは今後ますます重要になってくる連携教育を一貫教育と合わせて、チーム学校という視点で考えてみたいのです。連携の必要性は理解するが何故実践できないのか、現場の様々な場面をとらえて考えてみたいのです。				
日程 ※研修の進み具合 によっては、予定 時間を変更するこ とがあります。	時間	内容 ※研修中は適宜休憩をとります。			
	13：10～13：30	受付			
	13：30～13：40	オリエンテーション			
	13：40～15：00	チーム学校の可能性を拓く			
	15：00～16：30	演習			
16：30～16：45	「実施後アンケート」記入・事務連絡 ※「研修の課題・振り返り」の記入は研修時間内で随時				
研修に関して 各自準備するもの	・特になし				
事前課題	・特になし				
その他	<ul style="list-style-type: none"> 募集要項に記載の携行品等をご持参ください。 当日の駐車場は、附属義務教育学校前期課程校庭です。南側入口からお入りください。また、研修が午前・午後と別々にありますので、13時以降に来場頂き、駐車場に入庫頂きますようよろしくお願いいたします。 講義の内容に関する質問等に、メールで対応します。 kimiaki_112@yahoo.co.jp まで、ご連絡ください。 				